

一般競争入札公告

令和 5 年 12 月 8 日

医療法人財団 新生会「高齢者ケアセンターのぞみ ナースコールの一部更新及び見守り支援介護ロボットの購入」に関する一般競争入札を行いますので公告します。

医療法人財団 新生会
理事長 漆原 彰

1. 入札概要

- (1) 名 称 高齢者ケアセンターのぞみ 物品購入
- (2) 場 所 埼玉県さいたま市見沼区片柳 1387-1
- (3) 概 要 ナースコールの一部更新及び見守り支援介護ロボットの購入
- (4) 納期時期 令和 6 年 2 月

2. 入札方法等

- (1) 入札方法 一般競争入札
- (2) 予定価格 有 (非公表)
- (3) 最低制限価格 無
- (4) 入札保証金 無

3. 入札参加資格等

- (1) 地方自治法施行令第 167 条の 4 の規定に該当しない者であること。
- (2) 会社更生法 (平成 14 年法律第 154 号) に基づき更生手続開始の申立てがなされている者、又は民事再生法 (平成 11 年法律第 225 号) に基づき再生手続開始の申し立てがなされている者については、更生手続き又は再生手続開始決定日を審査基準日とした経営事項審査の再審査を受けた後、埼玉県知事が別に定める競争入札参加資格の再審査を受けていること。
- (3) 参加を希望する物品について、販売実績を有する者又は令和 5・6 年度埼玉県物品等競争入札参加資格者名簿に登録された者。
- (4) 公告日から落札決定までの期間に、埼玉県の契約に係る入札参加停止等の措置要綱に基づく入札参加停止の措置を受けていない者であること。
- (5) 公告日から落札決定までの期間に、埼玉県の契約に係る暴力団排除措置要綱に基づく入札参加除外等の措置を受けていない者であること。
- (6) 福祉施設または医療施設等関連する施設へ物品の販売または設置工事実績があること。
- (7) 当法人の理事が役員をしている企業及びその企業と親子関係にある企業ではないこと。
- (8) メンテナンス及びアフターサービス体制が確立されている者。

4. 一般競争入札参加資格確認審査申請書等の提出

(1) 受付期間 公告日から令和5年12月18日(月)までに参加申込をすること。
(土日祝日は除く)

(2) 受付時間 午前10時から午後4時まで

(3) 提出書類

ア 一般競争入札参加資格確認審査申請書(様式有)

イ 会社案内、会社経歴書

ウ 法人登記簿謄本(写し可)

エ 3(6)に該当する実績一覧

オ 令和5・6年度埼玉県競争入札参加資格ランクを証する書類の写し

(4) 提出方法 郵送にて、下記住所まで(令和5年12月18日(月)必着)

提出先：法人名 医療法人財団 新生会

高齢者ケアセンターのぞみ 事務課 長堀

住所 〒337-0024 埼玉県さいたま市見沼区片柳 1387-1

TEL 048-680-1111

e-mail nozomi-zimu@care-nozomi.jp

(5) 問合せ先

(4) 提出先に同じ

5. 一般競争入札参加資格確認結果通知等

(1) 入札参加資格確認審査後、全てに参加資格の有無について書面にて通知を行う。

(2) 参加資格が有と確認された者へは以下の入札関連資料を配布します。

①入札書 ②委任状 ③誓約書 ④質問書 ⑤仕様書

(3) 現場説明会は行わない。(現地調査が必要な場合は参加業者にて行うこと。その場合は必ず連絡をして指定された日時に行うこと。)

6. 入札日程等

(1) 公告日 令和5年12月8日(金)

(2) 応募締切日時 令和5年12月18日(月)午後4時まで必着

(3) 質疑書提出日 令和5年12月20日(水)午前12時まで必着

(4) 質疑回答日 令和5年12月22日(金)全社に回答をする

(5) 入札日時 令和5年12月26日(火)11:00(受付10:30より)即日開札

入札場所：高齢者ケアセンターのぞみ

7. 落札者の決定

(1) 予定価格の範囲内で入札した者のうち、最低価格で入札した者を落札者とする。

(2) 初度入札で予定価格に達していない場合は、再度入札を実施する。(入札は2回まで)尚、初度入札に参加するものが1者のみである場合には再度入札は行わない。

(3) 上記(2)によっても落札者がいない場合は、①及び②の場合に限り、下記の条件を順守したうえで、交渉による随意契約とする。ただし、初度入札に参加するものが1者のみであった場合、随意契約は行わない。

①最低価格で入札した者に契約意志がある場合（最低価格で入札した者に契約意志がない場合は順次、次に低い価格で入札した者を対象とする）

②再度入札において、入札に応じる者が1者のみとなった場合

条件1 随意契約であっても契約額は予定価格の範囲内かつ最低制限価格以上であること

条件2 交渉の過程で入札予定価格を明らかにすることは認められないこと

条件3 入札にあたっての条件等を変えることは認められないこと

条件4 契約額が確定した場合は、その内容を書面にし、事業者及び業者が署名（捺印）すること

(4) 落札者とすべき同額の入札をした者が2者以上あるときは、くじ引きにより、落札者を決定するものとする。

8. 入札に当たっての注意事項

(1) 代理人をして入札させる場合は、委任状を提出すること。

(2) 落札決定にあたっては、入札書に記載された金額に、当該金額の100分の10に相当する額を加算した額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切捨てた金額）をもって落札価格とするので、入札者は消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約希望金額の110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。

(3) 入札を辞退するときは、入札辞退届により申し出ること。

(4) 談合等不正行為を行わない旨の誓約書（様式有り）を入札日当日に提出すること。

(5) 下記の各項目に該当する入札は無効とする。

① 入札に参加する資格のない者がした入札

② 郵便、電報、電話及びファクシミリにより入札書を提出した者がした入札

③ 不備な入札金額見積内訳書を提出した者がした入札

④ 談合その他不正行為があったと認められる入札

⑤ 虚偽の一般競争入札資格等確認申請書を提出した者がした入札

⑥ 入札後に辞退を申し出て、その申し出を受理された者がした入札

⑦ 次に掲げる入札をした者がした入札

ア 記載すべき事項の記入のないもの、又は記入した事項が明らかでないもの

イ 代理人で委任状を提出しない者がしたもの

ウ 2以上の入札書を提出した者がしたもの、又は2以上の者の代理をした者がしたもの

⑧ 前各項目に定めるもののほか、その他公告に示す事項に反した者がした入札

9. 契約方法等

- (1) 契約保証金の徴収は免除する。
- (2) 契約の履行については、発注者の指示に従うとともに、県等から指導があった場合には従うこと。
- (3) 一括下請負契約を行わないこと
- (4) 本契約の締結は本法人の理事会で承認を受けた後とする。
- (5) 請負代金の支払時期に関しては、以下の予定とする。尚、詳細については契約前に定めるものとする。
 - ① 納入及び設置工事完了後 全額

以上